

広域連合だより

【第46号】

令和5年11月発行
日向東臼杵広域連合
〒883-0034
日向市大字富高2192
TEL(0982)53-3401
FAX(0982)52-7889
http://hyuga-kouiki.jp/

構成市町村 日向市 門川町 美郷町 諸塚村 椎葉村

議会だより

令和5年第2回定例会

令和5年7月7日(金)、令和5年第2回定例会が開催されました。

今回の定例会では議会構成が変わったことに伴い、一般質問は行われていません。また、議長・副議長選挙をはじめ、各常任委員会委員の選任が行われ、議長に松葉進一議員(日向市)、副議長に森誠一議員(門川町)が選出されました。

さらに、任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び補完員の選挙は、氏名推薦の方法にて行われました。当選された方々は次の通りです。

【委員4名】

黒木 一彦さん
野別 知孝さん
高橋 滋さん
橋口 洋子さん

【補充員4名】

海野 真里さん
吉野 千草さん
児玉 貴美さん
甲斐 伸次郎さん

監査委員の選任について

—原案同意—

【監査】

成合学監査委員が令和5年3月31日をもって退職されたため、新たに門脇功郎さんが選任されました。

専決報告3件について

—原案承認—

情報公開条例の施行において、委員の任期についてなど、一部整理するため、次の3件の専決処分を行いました。

- ①情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例
- ②個人情報保護審議会条例の一部を改正する条例
- ③情報公開条例の一部を改正する条例

全員協議会

次期広域最終処分場整備計画の現状と今後の取り組みについて、令和5年第2回定例会後、全員協議会を開催しました。

最終候補地決定の経緯や

事業スケジュール、事業の進捗状況について報告。また、地域振興策の上限額を報告しました。

【質疑】

15番 神崎千香子議員

Q: 現在の最終処分場は令和13年度に終了予定ですが、これを延命化する可能性はありますか?あるとしたら、この最終処分場、今現在のスケジュールが延びるといふことになるのでしょうか。

A: 現段階の予定では令和13年度となっておりますが、ゴミの減量化・分別やりサイクル等を進めていることから、埋立量も減ってきているという状況ですので、現在の最終処分場が一杯になった時点で切り替えるという予定にしています。

第3回定例会は11月6日(月)に開催されました。内容については、次回広域連合だよりでお知らせします。会議録は広域連合ホームページに掲載するほか、広域連合事務局で閲覧できます。

◀ 神崎千香子議員



広域連合議会議員名簿

令和5年7月7日現在

- 議長 松葉 進一(日向市)
副議長 森 誠一(門川町)
議員 黒木 正(日向市)
議員 黒木 克彦(日向市)
議員 河野 ひとみ(日向市)
議員 黒木 雅由(日向市)
議員 帆足 武男(日向市)
議員 成合 進也(日向市)
議員 山本 文男(美郷町)
議員 中嶋 奈良雄(美郷町)
議員 中田 政雄(諸塚村)
議員 山本 多喜弥(諸塚村)
議員 岡村 正司(椎葉村)
議員 河口 吉弘(椎葉村)
議員 神崎 千香子(門川町)
議員 森川 春夫(門川町)

構成市町村別 敬称略
※議員定数16名に変更

最終処分場建設 「基本同意」 締結

次期最終処分場の検討状況を報告します

次期広域最終処分場建設候補地（あくまでも候補地です）において、本格的な調査を行っていくため、美郷町花水学区と「基本同意」を結びました。

「基本同意」とは、次期広域最終処分場を建設することを前提に令和6年度以降から本格調査（詳細な地質調査や生活環境影響調査）を実施することに同意することです。なお、建設に関する最終的な合意は令和8年度に予定している建設同意にて確認します。

各家庭から出されたゴミは、日向東白杵広域連合清掃センター（日向市富高地区）に持ち込まれ焼却処分されています。このとき発生する焼却後の灰や、どうしてもリサイクルできないものについては、日向市一般廃棄物最終処分場（日向市富高地区）にて埋立処分されています。この最終処分場の埋立終了となる時期が迫っていることから、新たな最終処分場の建設が必要となっています。

基本同意に至るまでの過程について（前号・第45号以降）をご紹介します。

- 【令和5年2月22日 第2回建設検討委員会】
↓基本構想決定
- 【令和5年5月26日 都城市最終処分場見学】
- 【令和5年6月16日 住民説明会】
- 【令和5年8月18日 第3回建設検討委員会】
- 【令和5年8月20日 住民説明会】
- 【令和5年9月21日 基本同意締結】

基本構想とは

基本構想とは、建設候補地にて次期広域最終処分場を建設すると仮定した場合の施設整備のコンセプトや施設規模、今後のスケジュール等を取りまとめたものです。

施設整備のコンセプト

次期広域最終処分場の施設整備のコンセプトを次のとおり定めました。

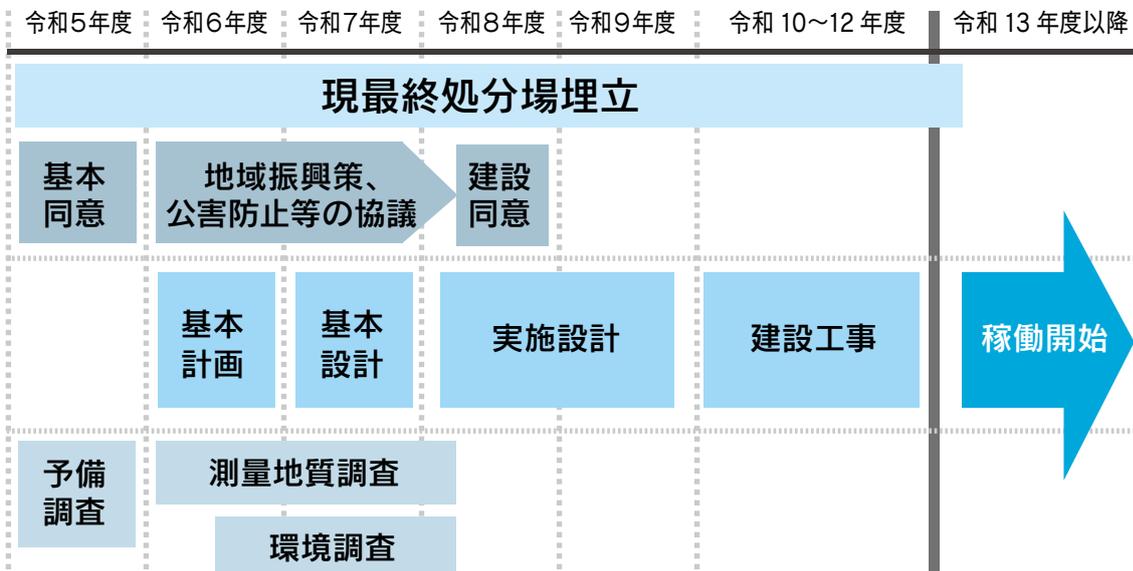
- 〈未来を築く地域と共生した最終処分場〉
- 〈テーマ1・災害や気候変動に対して強靱な構造を採用した「安全・安心」な施設とします。〉
- 〈テーマ2・施設内の緑化といった自然環境や生活環境など「環境に配慮」した施設とします。〉
- 〈テーマ3・地域に親しみをもって受け入れて頂けるように「地域との融和」を考慮した施設とします。〉

スケジュール

令和13年度以降の埋立開始に備えるため、段階的に計画設計、各種調査を予定しています。

今後も説明会を開催し、ご意見を伺いながら施設整備に反映してまいります。

（スケジュールは下の図のとおり）



最終処分場の説明会Q&A

令和5年6月と8月に住民説明会を開催し、そこで頂いた主な質問を紹介いたします。

Q・浸出水を河川に放流することで水質に影響がないか心配している。

A・浸出水（埋立物に触れた水）は、浸出水処理施設で処理を行います。水質は排水基準を満たした状態で河川に放流します。

Q・最終処分場の形式は、オープン型と被覆型※があったと思うが、河川が近いので、浸出水の調整が可能な被覆型を個人的には希望したい。

A・被覆型の場合、浸出水の量が天候に左右されることがありませんが、屋根を支える柱を建設する必要があります。柱は頑丈な地盤まで入れ込む必要がありますので、予備調査・雨量調査の結果も踏まえて検討します。

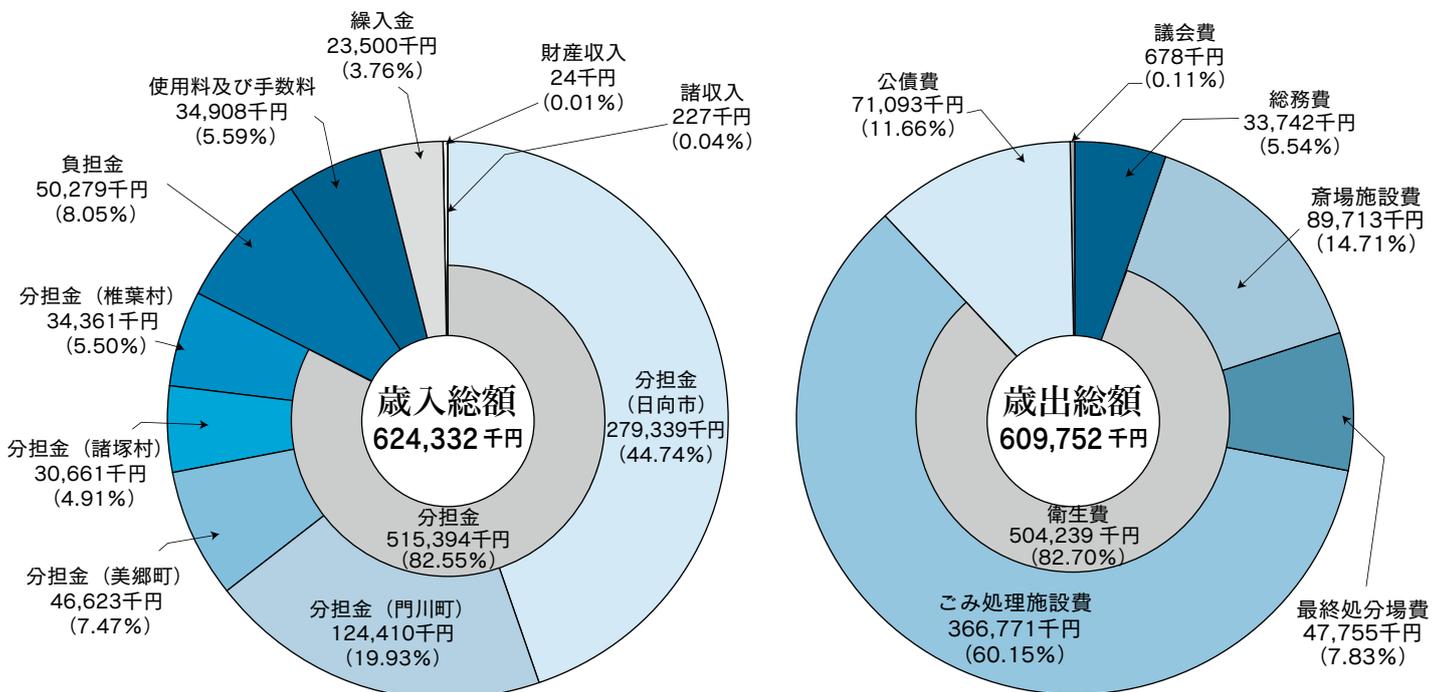
Q・最終処分場の形式（オープン型・被覆型※）について地元住民の意見は反映されるのか。

A・最終処分場の形式は、建設検討委員での協議や地元住民の皆さんの意見も参考にして、来年度策定予定の基本計画において決定します。

※オープン型の最終処分場は、埋立地に屋根などはありませんが、被覆型の最終処分場は、埋立地の上部を被覆施設で覆うため、浸出水の発生量を調整することができます。

令和4年度 決算

歳入総額は6億2,433万2千円、歳出総額は6億975万2千円で、差引額は1,458万円の黒字決算でした。差引額は全て基金に積み立てました。



施設見学のお知らせ

清掃センターでは、環境学習を目的とした小学校のこどもたちが見学に訪れていますが、学校関係を問わず、一般の方の見学も歓迎しております。

また、清掃センターではDVDの貸出しもしています。施設見学やDVDの貸し出しをご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



●申し込み●

電話で日時、団体名、おおよその人数をご連絡ください。受付後、申請書を送付いたします（広域連合のホームページからダウンロードも可能です）。

電話：0982-53-3401 FAX：0982-52-7889

ホームページ：<http://hyuga-kouiki.jp/>



左の図、表は、ごみ焼却量の推移と市町村別の焼却量推移です。

令和4年度は令和3年度と比較すると、74 t (0.3%) 減少していますが、日向市、美郷町、諸塚村は増加する結果となりました。適正なごみ分別等により、今後もごみ減量化が進むものと予想されています。

	H30	R1	R2	R3	R4	増減	増減率
日向市	16,807	16,890	16,592	16,689	16,709	20	0.1
門川町	5,201	5,206	5,139	5,074	4,882	△ 192	△ 3.8
美郷町	844	898	881	877	972	95	10.8
諸塚村	185	191	194	191	203	12	6.3
椎葉村	369	374	383	375	366	△ 9	△ 2.4
合計 (t)	23,406	23,559	23,189	23,206	23,132	△ 74	△ 0.3



【情報公開条例】

令和4年度において、情報公開請求が1件申請があり、公開されました。

広域連合では、情報公開制度に基づき、請求書に必要事項を記入、提出されれば、原則公開しております。どなたでも請求できます。



【お詫び】

第45号において、記載内容に一部誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、次の通り訂正いたします。
1ページ目中段：令和5年第1回定例会の4行目、「美郷町 議会の広域連合委員の…」とありますが、正しくは「諸塚村 議会の広域連合委員の…」となります。大変失礼いたしました。

【編集後記】

健康維持のため、夕食後のウォーキングが日課となっています。のどかな田園地帯をウォーキングすると、季節の移ろいを感じることが出来ます。夏はホタルが飛び交っているのを見ることができましたし、今の時期は星がとてもきれいなんですよ。これからも自然の奥深さを感じながら、健康増進に努めたいと思っています。(T)